

秋田市直売所で男鹿地区産農産物販売

5月29日(火)、JA秋田なまはげは秋田市にある

直売所「いぶきの里」と「あぐりんなかいち」で旧JA

秋田みなみ管内で生産された農産物の取り扱いを

開始しました。

いぶきの里では、ほうれん草、あぐりんなかいちでは、ほうれん草とパクチーを販売しました。

今は、メロン、小玉スイカ、和梨、ぶどうなど旬な野菜・果実の販売を計画しています。JA秋田なまはげ管内の連携強化により品揃えの充実を図り、合併の効果を發揮していきます。

いぶきの里 店内



菊集団営農指導

菊の様子を見る
参加者ら

5月10日(木)、男鹿市船越地区の園芸メガ団地で菊の営農指導が行われました。

菊の生産者やJAの営農担当職員ら27名が参加し、病害虫への対策やこれから時期の菊の管理について学びました。男鹿地区営農センターの安田源一郎センター長補佐は「普段は個々の圃場で営農指導を行っているが、他の圃場を見ることがいい刺激になると思い開催した」と話しました。

ビニールハウス内の菊の様子を見た生産者の方々は、生育状況や施設設備などについて話し合い、話題は尽きない様子でした。

J Aはこれからも、担い手支援の充実や営農指導の質の更なる向上に努めています。

NEWS & TOPICS

第8回JAバンクあきた推進大会

5月15日(火)、第8回JAバンクあきた推進大会が秋田キャッスルホテルで開催され、JA関係者約120名が参加しました。

矢留支店が平成29年度JAバンクあきた優績制度にもどづき優れた業績を上げたJA店舗と評価され、優績店舗表彰【住宅ローン借換推進優績表彰】奨励賞をいただきました。

JAバンクあきたは農業所得向上や地域活性化への貢献、組合員・利用者満足度の更なる向上など、地域でより一層必要とされる存在になることが求められており、今後も農林中金・各JAと一体となつた農業・地域の発展に貢献していきます。

表彰される矢留支店



日本農業新聞長期普及優績JA表彰

5月10日(木)、平成30年度日本農業新聞

目録・副賞と吉田副組合長

全国大会が開催され、普及部門で当JAが長期普及優績JAとして表彰されました。

J A秋田なまはげは今後も日本農業新聞を通して、皆様のお役に立つ情報を提供してまいります。

